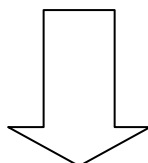


一人一人が主体的に子どもを生かすチーム春日野

【春日野小学校教育目標】

自分で考え進んで学び、自分の未来を切り拓く子の育成



【学校経営方針】

一人一人が主体的に子どもを生かし、共に高め合うチーム春日野

本校の子どもは、与えられた課題に対して真面目に取り組むが、主体的に学習したり行動したりすることが苦手であり、学力向上に至りにくい実態がある。学習環境の未確立と学びに向かう力の弱さが影響していると思われる。このような子どもに生きる力を付け、地域に誇りをもってよりよい人生を送ることができるようにするためには、子どもの実態分析に基づいた取組とその改善、キャリア教育の充実が必要である。すべての子どもの基礎的・基本的な知識・技能の習得を基盤として、自ら考え進んで学ぶ力、自ら律する力を高め、確かな学力・豊かな心・健やかな体の調和のとれた育成を目指すことが「子どもを生かす」ことであると考えます。

そして、「子どもを生かす」ためには、教職員一人一人が教育者としての職責と学校教育を推進する主体者であることを自覚し、確かな授業力と「当たり前が当たり前ができる」力、工夫しようとする姿勢を身に付けなければならない。手本となる教職員の姿を通して、子どもの主体性と社会性の育成を目指したい。

【目指す子どもの姿】 ～自分・学校・地域に誇りをもつために～

かかんがえる子 すすんでする子 ががんばりとおす子 のびのびいきいきげんきな子

【取組の柱】

知「確かな学力」の育成

- 学力実態の分析を踏まえた授業改善
- めあて・まとめ・振り返りの徹底
- 英語力の育成
- 専科制・少人数制・教科担任制による学習の充実
- 言語活動と探究活動の充実
- 学校図書館の活性化
- 自主学习ノートを活用した家庭学習
- 小中一貫教育・保幼小連携の推進

徳「豊かな心」の育成

- 同和問題指導の充実と共通理解
- 人権タイムの充実
- 地域力を生かした樹学習・生活科
- 道徳教育の充実
- 規範意識の育成（あいさつの励行）
- 児童会活動の活性化

体「健やかな体」の育成

- 基本的生活習慣の確立
- 「歯」を中心とした保健教育
- 「くねくね体操」での運動能力向上
- スポーツ活動の主体的な取組
- 食に関する指導の充実
- 安全教育の充実

当たり前が当たり前ができる「チーム春日野」

安心できる学習環境

- ・子どもの命を守り切る体制
- ・秩序、規律と思いやりのある学級、学年、学校づくり
- ・見通しがもてる学習活動（算数科を中心とした授業のユニバーサルデザイン化、ノート作り、自主学习）
- ・わかる授業（学力実態分析、教材研究、教材準備、教育支援・専科等との連携）
- ・共通理解と継続
- ・子どもの「困り」に対する支援の推進

高め合い信頼し合う教職員集団

- ・主任・副主任を中心に情報の共有化
- ・報告・連絡・相談の徹底
- ・けじめのある言動（子どもや保護者にとっての身近な手本）
- ・相手意識をもった行動、優先順位を意識した仕事
- ・OJTを意識した教職員集団（何でも話せる、聞ける、教え合える、助け合える）

家庭・学校運営協議会・関係機関との連携